

# ㈱梶 鋳工所 環境行動計画

平成 20 年 12 月 18 日

## 取組方針

㈱梶 鋳工所は、『環境と調和しながら新しい風を取り入れ、社会性豊かな企業を目指し活動する』ことをモットーに、顧客ニーズにあった鋳物製品を製造及び機械加工しています。

地球環境との調和が重要課題の一つであることを認識し、環境との調和、地域社会との融和を図りながら進歩・発展していくことを目指していきます。このため、私たちは、事業活動に伴う環境への負荷を少なくするために、以下の取組を社員一丸となって推進します。

- ① 事業活動中での省エネルギーと省資源（人のいない区域の消灯）
- ② 製造部門、事務部門における廃棄物の削減
- ③ 資源を有効利用する取り組み
- ④ 危険物・化学物質の安全な取扱
- ⑤ 5S（整理・整頓・清掃・清潔・躰）の徹底

この方針に基づいて社員一人ひとりが自主的に環境保全活動に取り組むために、取組方針と取組目標及び具体的な取組内容を全社員に周知します。

平成 20 年 12 月 18 日

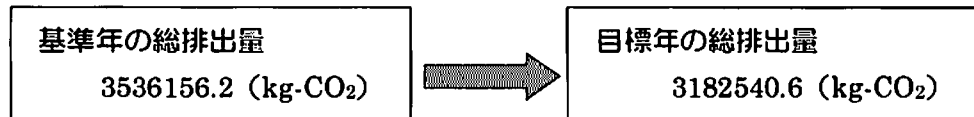
㈱ 梶 鋳工所

代表取締役 梶 精能

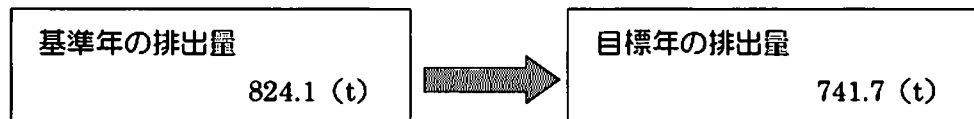
### 3 環境負荷の低減目標

'09 年に向けての環境負荷の低減目標は、次のとおりです。(数値的な低減目標についての基準年度は、いずれも'07 年です。)

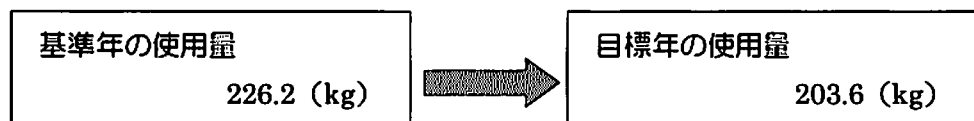
【目標 1】 二酸化炭素の総排出量を 10%削減する



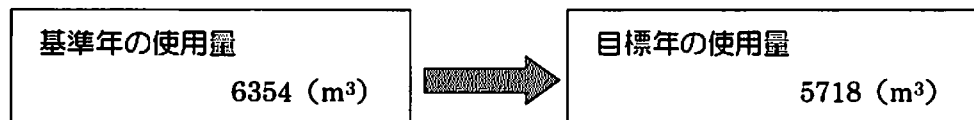
【目標 2】 産業廃棄物の排出量を 10%削減する



【目標 3】 コピー用紙の使用量を 10%削減する



【目標 4】 水使用量を 10%削減する



【目標 5】 危険物・洗剤の安全管理を徹底する

【取組 6】 その他の取組として 5S

### 4 環境保全に向けた具体的な取組

【取組 1】 二酸化炭素排出量の削減

(製造部門での活動)

- ・ 昼休みと休憩時には、コンプレッサー等、使用していない機械の電源を切る
- ・ コンプレッサーのエア漏れを定期的に点検する
- ・ 作業効率の改善により残業時間を少なくする

(事務・営業部門での取組)

- ・ 事務室の空調温度を適正 (冷房時 28 度、暖房時 20 度) に設定する
- ・ 昼休み消灯と人のいない部屋の消灯を徹底する
- ・ パソコンとコピー機の節電機能を活用する
- ・ 社用車の効率的な使用 (運転経路、相乗り) を徹底する
- ・ アイドリングの防止と無駄のないアクセル操作を心がける
- ・ 車の空調温度を適正温度に設定する

【取組 2】 廃棄物の適正管理と排出量の削減

(産業廃棄物)

- ・ 廃棄物の分別仕様を再検討し、置き場を整備する
- ・ 製造工程から発生する金属くずは全てリサイクルする
- ・ 廃棄物管理票（マニフェスト）の管理を徹底する

(一般廃棄物)

- ・ ごみの分別を徹底し、リサイクル・リユースに努める
- ・ 排出する廃棄物の重さを計り、記録する

【取組3】 コピー用紙使用量の削減

- ・ 両面印刷、両面コピーを徹底する
- ・ 使用済み用紙の裏面を利用する
- ・ 書類、資料の電子データ化を進める

【取組4】 水使用量の削減

- ・ 配管からの漏水を定期的に点検する
- ・ 手洗い場に節水を呼びかける標語シールを掲示する

【取組5】 危険物・洗浄剤の安全管理

- ・ 危険物・洗浄剤・使用済み洗浄剤は、決められた保管場所に保管する
- ・ 危険物・洗浄剤・使用済み洗浄剤の容器は、確実に蓋をする
- ・ 危険物・洗浄剤を取り扱う社員に対して定期的に安全教育を行う

【取組6】 その他の取組として 5S

- ・ 毎月、全社員による現場総点検を行い、5Sを徹底する
- ・ 製品、材料、工具は、決められた場所に返却する

## 5 環境行動計画の実施体制

社長を委員長とする環境活動委員会を設け、四半期ごとに取組目標の進捗状況と具体的な取組の実施状況をチェックします。